

1	審議会名	真田地域協議会
2	日 時	平成27年1月21日(水) 午後7時00分から午後9時00分まで
3	会 場	真田地域自治センター3階 講堂
4	出席者	一之瀬勤委員、小林史夫委員、小林満子委員、小宮山民夫委員、重野寛子委員、長崎伊登子委員、長崎理恵子委員、中村泉委員、藤澤累美子委員、堀内朝子委員、堀内辰一委員、松井よし枝委員、三井秀雄委員、宮下俊哉委員、村田眞理委員、若林正徳委員 【欠席委員】4名
5	市側出席者	高橋センター長、藤沢地域振興課長、山宮市民生活課長兼健康福祉課長、依田建設課長、佐藤上下水道課長、柳沢教育事務所長、柳沢真田消防署長、小野塚人材開発課長、西澤人材開発担当係長、飯島地域政策係長、西澤主査、伊藤主査
6	公開・非公開等の別	公開 ・ 一部公開 ・ 非公開
7	傍聴者	0人 記者 0人
8	会議概要作成年月日	平成27年2月18日
協 議 事 項 等		
1	開 会	(小林史夫副会長)
2	会長あいさつ	(三井会長) 今年、初めての協議会ということになります。地域づくりの協議については、他の協議があつて、なかなか進められなかったわけですが、本日、第二次上田市総合計画の地域の方向性についての話が進んでまいります。これは、これからの10年間、この地域をどうやっていくかという方向付けになります。この協議に携われるということも、我々としては責任ある内容かと思っております。時間も少ない中で審議していきますので、皆様のご協力をよろしくお願いします。
3	センター長あいさつ	(高橋センター長) 本年もよろしくお願いいたします。2点ほど近況報告をしたいと思います。1点目は、来年の1月からNHK大河ドラマ「真田丸」の放送が始まります。準備期間は今年の12月まで、1年を切りました。現在、新しい年度の予算獲得に向けて取り組んでいるところです。これから、予算の結果が報告できる場面がくると思います。そうになりましたら逐次報告してまいります。もう1点は、真田地域自治センター1階の旧会計室があつた場所に「上田信用金庫 神科支店 真田出張所」が出店するという事で、工事が始まっております。2月12日にオープンとなります。私共とすれば、現金を手元に置かなくても金融機関に預けられるということで、安心安全ということになり、そういった意味ではありがたい話だと思っております。2点について報告させていただきました。
4	協議事項	(三井会長 進行)
	(1)	平成27年度市役所組織改正について ～小野塚人材開発課長から説明～ 【質疑・意見等】 (委員)課の名称が変更となるということで、庁舎内のネームプレートも変更になるのでしょうか。 (小野塚人材開発課長)変更となります。
	(2)	前回決定事項確認 ～事務局から説明～ 【質疑・意見等】 ・質問なし

(3) 第二次上田市総合計画「地域の特性と発展の方向性」について(諮問)

～藤沢地域振興課長から説明～

～高橋センター長から会長へ諮問書を手渡す～

(会長)ただいま諮問書を受け取りました。事前に前回の第一次上田市総合計画を見てまいりました。6か月間で作られています。今回は事前の説明もありましたように、第一次を有効に活用し、継続性をもたせながらということで、3ヶ月の短期間で仕上げることになります。協議会の中で審議をして答申となります。皆さんと一緒に協議をして、作り上げたいと思っております。

(4) 第二次上田市総合計画「地域の特性と発展の方向性」について

ア 審議の方法等について

～事務局から説明～

【質疑・意見等】

・質問なし

イ 全体説明・審議

～事務局から資料全体について説明～

～各課長から検証シート・素案シートについて説明～

【質疑・意見等】

検証シートについて

(委員)検証シートは公表されるのでしょうか。

(事務局)検証シートについては、審議会の中で資料として出されます。その先につきましても、確認はしていませんが、行政のデータということで、市民の皆さんにも見られるような形になると考えております。

(会長)いまの回答は第二次総合計画の冊子の中に掲載されるということなのか、パブリックコメントのような答申する前に公表されるということでしょうか。

(事務局)全体の総合計画での審議会の担当部局の判断になりますので、はっきり申し上げられませんが、あくまでも第二次総合計画の資料として出されると聞いております。この検証シートにつきましても、総合計画の冊子の中に綴じこむことは聞いておりませんが、第二次総合計画を作るための資料として出されるということでもありますので、ご了解をお願いしたいと思います。

(委員)文章の中で気付いたのですが、検証シートの記載の中で「行政への要望だけではなく、自己責任のもと自ら考え自ら行動し」との記載があります。「自己責任のもと」という表現は文章として強く感じられます。「自己責任のもと」がなくても十分表現ができると考えられます。市民がみると、いきなり放棄したような印象が強いと感じられると思います。

(会長)この検証シートについては、こういう書き方をしているのですが、実際には素案シートという形になって公表されますので、素案シートでその文言があるとすると、委員からの御指摘に当たると思います。

(事務局)素案シートではその記述はありません。検証シートでの御意見をいただいたということで、今後活かしていきたいということにさせていただきたいと思っております。

(会長)表現としてそのほうがよかったということで、御理解いただきたいと思います。

素案シートについて

(会長)「地域の特性」についてですが、これは都市計画マスタープランと連動ということになっております。ですから、どの地域でも「地域の特性」について各地域協議会の中で検討しています。真田地域においては6つあり、6番目の項目は新たに加えられました。この「地域の特性」について御意見を頂きたいと思っております。地域資源ということで、これをベースにいろいろな方向性が決まったり、まちづくりに活かしていくこととなります。地域資源としてすべて出ているのかどうか、しっかり漏れなく記載されているのかどうかを見ていただきたいと思います。今日の出された意見をもとに、次回のところでは修正をかけていくということになります。また、各分科会の中で、話を進めていくこととなりますので、今日のところでは、御意見がでないようでしたら、次回のところでは御意見をいただければと思います。

・意見なし

(会長) 続いて「発展の方向性」<まちづくりの基本的方向性>について御意見ありますでしょうか。4番には住民一人ひとりが自主的に学び、考え、行動するまちを目指しますとの記述があります。ここには「自己責任のもと」といわれる言葉は入っておりません。1から4までありますが、方向性、目的、ねらいの記載があって、<取り組みの方向性>で具体的な実行計画があります。この<まちづくりの基本的方向性>においていかがでしょうか。こういうところが入っていてよかったと思う肯定的な部分の御意見でも構いません。

・意見なし

(会長) 続いて<取り組みの方向性>についてであります。これにつきましては、第一次のときの取り組みと数は同じですが若干表現を変えているということでございます。「取り組みの内容」の からの項目について、まず御意見をいただきたいと思えます。表現を変えているということ、6項目でいいかどうか、ご審議をお願いします。

・意見なし

(会長) 続いて「視点・要素」について、具体的な内容が書かれています。これが決まれば、実際に事業としてここから起きてくるということになるかと思えます。そういったところからみていかがでしょうか。

(事務局) 資料2でもご説明はしましたが、「視点・要素」につきましては、時間をかけてご審議いただきたい部分でございますので、できれば「視点・要素」につきましては、次回の分科会の中でご審議いただければと思えます。

(会長) 事務局から説明がありましたように、次回の分科会の中で「視点・要素」についてご審議いただければと思えます。以上をもちまして、審議の方は終わらせていただきたいと思えます。

(藤沢地域振興課長) 一点だけ報告させていただきます。検証シート の地域の活性化に向けた交通ネットワークの整備の中の公共交通機関の関係ですが、一昨年10月から市全域で運賃低減バスの実証運行が実施されております。この関係につきましては、当協議会に御尽力いただきました。真田地域におきましては、公共交通利用促進協議会が設置してありまして、いろいろな活動に取り組んでいただいているところです。現在、地域交通の関係につきましては、都市建設部の中に地域交通政策課という部署で担当しております。この4月からは政策企画部に移管される予定です。これは健幸都市の実現、高齢化社会での交通手段の確保、或いは総合的な交通政策の推進を図るということの中で、政策企画部に移管される予定です。これに伴いまして、公共交通利用促進協議会の事務を自治センターの建設課から地域振興課へ移管されますので、地域協議会の皆さんにもご承知をお願いしたいと思います。なお、利用促進協議会の会長は当地域協議会の会長に就いていただいております。よろしく申し上げます。

(会長) 素案シートに「将来にわたり、公共交通機関を存続していくための取り組み」の記載があります。「存続していくための取り組み」ではなくて、「公共交通機関を活用していく」だとか、「利便性を図る」だとか、そういった表現にしたほうがいいと思えます。この表現だと、公共交通機関を残さなければいけない取り組みのように思えてしまって、公共交通機関を使う利用者のための取り組みという表現にはとれないと思えましたので、付け加えをさせていただきました。以上をもちまして、素案シートについては終わらせていただきます。

(5) わがまち魅力アップ応援事業 複数年度実施採択事業の審査について

～事務局から説明～

【質疑・意見等】

・意見なし

(6) 3月協議会日程について

～事務局から説明～

【質疑・意見等】

・意見なし

5 その他

(1) 次回協議会開催日時

(副会長) 次回は2月18日(水)午後7時00分からよろしいでしょうか。

～全員了承～

(2) その他

～宮下委員から真田 ミーティング開催について説明～

6 閉会